

交流センター等管理運営手法検討業務委託公募型プロポーザル審査基準（配点方式）

審査項目		審査の視点	評価基準					配点
			優	良	標準	やや劣	劣	
1	理解度・実績	全体として仕様書を遵守した上で、業務の目的や作業事項を的確に理解し、実施可能で妥当な作業進行表となっているか。	10	8	5	3	0	10
		これまで受託してきた同類の業務において十分な実績を有しているか。	10	8	5	3	0	10
2	企 画	【事業スキーム骨子案の作成に係る提案】 庁舎改築周辺整備事業基本計画、基本設計及び関連事業の内容について深い理解のもと、町が抱えている課題を的確に把握しているか。また、課題解決及び事業スキーム骨子案の作成に向けたプロセスを具体的に示しているか。	20	15	10	5	0	20
		【サウンディング調査、事業スキームの決定に関する提案】 サウンディング調査に関する相手方や実施方法について適切な提案がされているか。また、事業手法の決定に関する定性的、定量的な評価が住民の理解を得られる客観的な評価となっているか。	15	12	8	4	0	15
		【住民対話に関する提案】 施設利用者との対話に際し、参画意欲や行動変容を促す工夫が提案に含まれているか。	15	12	8	4	0	15
		【運営候補者の公募に向けた提案】 指定管理者の導入の可能性が認められた場合、運営候補者の公募に向けて実現可能な提案がされているか。	15	12	8	4	0	15
3	実施体制・能力	業務の実施体制について、適切な役割分担等により実施体制が構築されているか。また、管理技術者・担当技術者の能力（実績・資格等）は、優れているか。	10	8	5	3	0	10
4	価格評価	上限金額	見積金額		評価基準			5
		20,000,000円	満点(5点)×(提案価格のうち最低価格/提案者の提案価格) ※小数点以下切り捨て					
			計					100